

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年10月7日まで（2012年12月7日設定）	
運用方針	AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの債券等の運用にあたっては、AMP キャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム 債券ファンド（毎月決算型）

愛称：カンガルー・ジャンプ



第95期（決算日：2020年11月9日）
 第96期（決算日：2020年12月7日）
 第97期（決算日：2021年1月7日）
 第98期（決算日：2021年2月8日）
 第99期（決算日：2021年3月8日）
 第100期（決算日：2021年4月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）」は、去る4月7日に第100期の決算を行いましたので、法令に基づいて第95期～第100期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
71期(2018年11月7日)	7,392		60		2.7	95.5	△0.5	3,749	
72期(2018年12月7日)	7,343		40		△0.1	94.6	0.0	3,700	
73期(2019年1月7日)	6,965		40		△4.6	94.6	△3.6	3,470	
74期(2019年2月7日)	7,050		40		1.8	95.0	△0.1	3,498	
75期(2019年3月7日)	7,088		40		1.1	96.0	△3.8	3,453	
76期(2019年4月8日)	7,164		40		1.6	95.7	△0.1	3,446	
77期(2019年5月7日)	7,038		40		△1.2	94.6	△2.8	3,371	
78期(2019年6月7日)	6,904		40		△1.3	95.8	△1.6	3,273	
79期(2019年7月8日)	6,931		40		1.0	95.3	△4.4	3,303	
80期(2019年8月7日)	6,617		40		△4.0	96.2	△2.0	3,139	
81期(2019年9月9日)	6,676		40		1.5	94.8	△0.8	3,144	
82期(2019年10月7日)	6,618		20		△0.6	94.1	△1.5	3,116	
83期(2019年11月7日)	6,766		20		2.5	95.6	△1.3	3,063	
84期(2019年12月9日)	6,732		20		△0.2	96.7	△1.6	2,980	
85期(2020年1月7日)	6,785		20		1.1	95.2	△2.8	2,935	
86期(2020年2月7日)	6,676		20		△1.3	94.5	△3.4	2,855	
87期(2020年3月9日)	6,139		20		△7.7	93.5	△5.3	2,602	
88期(2020年4月7日)	5,852		20		△4.3	88.5	△0.1	2,425	
89期(2020年5月7日)	5,968		20		2.3	93.0	△2.6	2,456	
90期(2020年6月8日)	6,722		20		13.0	93.9	△0.8	2,747	
91期(2020年7月7日)	6,643		20		△0.9	93.9	△2.6	2,696	
92期(2020年8月7日)	6,795		20		2.6	94.9	△1.7	2,758	
93期(2020年9月7日)	6,901		20		1.9	94.1	△1.5	2,774	
94期(2020年10月7日)	6,671		20		△3.0	94.6	0.9	2,671	
95期(2020年11月9日)	6,716		20		1.0	93.7	△7.5	2,616	
96期(2020年12月7日)	6,937		20		3.6	94.5	△4.7	2,687	
97期(2021年1月7日)	7,191		20		3.9	93.6	△4.1	2,705	
98期(2021年2月8日)	7,229		20		0.8	94.0	△0.0	2,680	
99期(2021年3月8日)	7,324		20		1.6	95.2	△9.1	2,682	
100期(2021年4月7日)	7,397		20		1.3	94.9	△5.1	2,700	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第95期	(期 首) 2020年10月 7 日	円 6,671	% —	% —	% 94.6	% 0.9
	10月末	6,576	△1.4		95.1	△6.7
	(期 末) 2020年11月 9 日	6,736	1.0		93.7	△7.5
第96期	(期 首) 2020年11月 9 日	6,716	—		93.7	△7.5
	11月末	6,915	3.0		94.0	△5.9
	(期 末) 2020年12月 7 日	6,957	3.6		94.5	△4.7
第97期	(期 首) 2020年12月 7 日	6,937	—		94.5	△4.7
	12月末	7,086	2.1		93.3	△5.6
	(期 末) 2021年 1 月 7 日	7,211	3.9		93.6	△4.1
第98期	(期 首) 2021年 1 月 7 日	7,191	—		93.6	△4.1
	1 月末	7,184	△0.1		93.6	△1.1
	(期 末) 2021年 2 月 8 日	7,249	0.8		94.0	△0.0
第99期	(期 首) 2021年 2 月 8 日	7,229	—		94.0	△0.0
	2 月末	7,370	2.0		94.1	△5.1
	(期 末) 2021年 3 月 8 日	7,344	1.6		95.2	△9.1
第100期	(期 首) 2021年 3 月 8 日	7,324	—		95.2	△9.1
	3 月末	7,419	1.3		94.3	△6.7
	(期 末) 2021年 4 月 7 日	7,417	1.3		94.9	△5.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第95期～第100期：2020年10月8日～2021年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第95期首	6,671円
第100期末	7,397円
既払分配金	120円
騰落率	12.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

商品市況の上昇や新型コロナウイルスワクチンの普及に伴うリスク選好の動き等を受けて豪ドルが対円で上昇したことや債券利子収入を享受したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

信託報酬等のコスト等が基準価額の下落要因となりました。

第95期～第100期：2020年10月8日～2021年4月7日

投資環境について

▶ 債券市況

豪州社債市況は上昇しました。

債券市場では、新型コロナウイルスワクチンの普及への期待や、発表された豪州の一部の経済指標が堅調だったこと、米国の追加経済対策による景気回復への期待等を受けてスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したことや債券利子収入を享受したこと等がプラス要因となり、

当作成期を通じてみると同市場は上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドルは対円で上昇しました。

商品市況が上昇したことや、新型コロナウイルスワクチンの普及に伴うリスク選好の動き等から、豪ドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を

高位に組み入れる運用を行いました。豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションについては、2021年2月末において市場平均と比べて短めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第95期 2020年10月8日～ 2020年11月9日	第96期 2020年11月10日～ 2020年12月7日	第97期 2020年12月8日～ 2021年1月7日	第98期 2021年1月8日～ 2021年2月8日	第99期 2021年2月9日～ 2021年3月8日	第100期 2021年3月9日～ 2021年4月7日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.297%)	20 (0.287%)	20 (0.277%)	20 (0.276%)	20 (0.272%)	20 (0.270%)
当期の収益	17	16	18	17	16	18
当期の収益以外	2	4	1	3	3	2
翌期繰越分配対象額	266	262	261	259	255	253

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざす運用を継続します。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

豪州では、新型コロナウイルスの影響に関する先行き不透明感が未だ残るものの、ハイ・イールド市場を含めた社債市場全

体で見ると、豪州政府の大規模な財政政策や量的緩和等の中央銀行による追加金融緩和政策がサポート要因となり、デフォルト（債務不履行）率上昇のリスクは緩和されています。今後は地政学的リスクの高まり等、想定されるリスク要因をふまえて、米国、豪州の景気動向や金融政策等、豪州社債市況を取り巻く環境を注視しつつ、より慎重な銘柄選択を行っていく方針です。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

2020年10月8日～2021年4月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第95期～第100期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	54	0.767	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(31)	(0.444)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.301)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	1	0.016	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.013)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	55	0.787	

作成期中の平均基準価額は、7,081円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

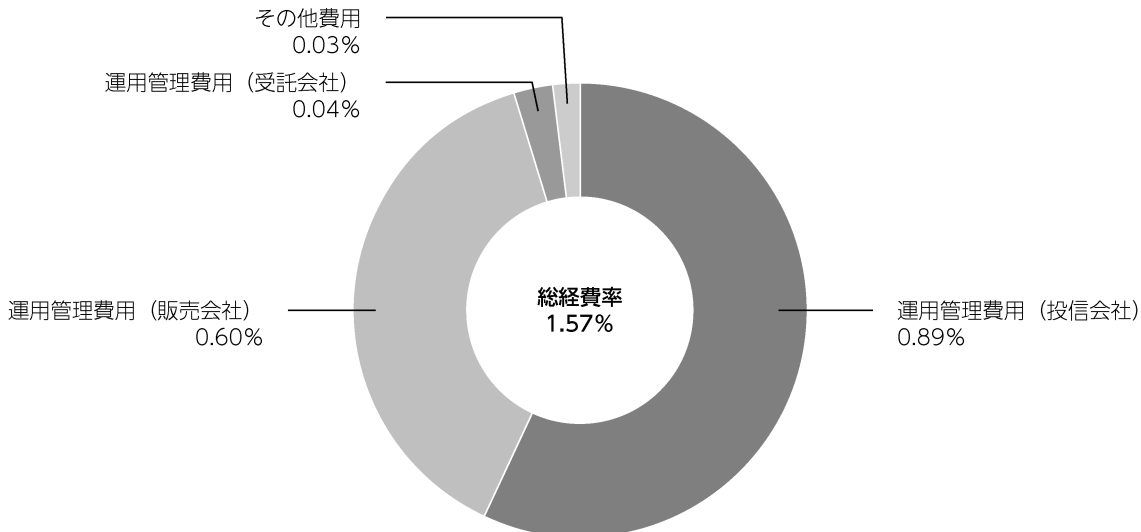
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.57%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月8日～2021年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第95期～第100期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 209,648	千円 290,000

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月8日～2021年4月7日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド>

区 分	第95期～第100期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 8,559	百万円 —	% —	百万円 10,058	百万円 675	% 6.7

平均保有割合 32.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年4月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第94期末	第100期末	
	口 数	口 数	評 価 額
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千口 2,036,242	千口 1,826,593	千円 2,696,600

○投資信託財産の構成

(2021年4月7日現在)

項 目	第100期末	
	評 価 額	比 率
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千円 2,696,600	% 99.5
コール・ローン等、その他	14,757	0.5
投資信託財産総額	2,711,357	100.0

(注) AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（8,020,470千円）の投資信託財産総額（8,083,444千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.82円	1 オーストラリアドル=84.17円	
------------------	--------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末
	2020年11月9日現在	2020年12月7日現在	2021年1月7日現在	2021年2月8日現在	2021年3月8日現在	2021年4月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,628,079,380	2,702,036,116	2,717,262,748	2,691,580,546	2,693,256,728	2,711,357,925
コール・ローン等	21,721,691	26,800,400	12,256,153	14,422,637	23,867,744	14,757,599
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド(信託)	2,606,357,689	2,675,235,716	2,679,006,595	2,677,157,909	2,669,388,984	2,696,600,326
未収入金	—	—	26,000,000	—	—	—
(B) 負債	11,453,714	14,581,539	11,363,382	11,318,869	10,834,727	10,738,189
未払収益分配金	7,792,399	7,748,470	7,526,026	7,415,435	7,324,650	7,302,131
未払解約金	14,474	3,678,044	308,358	270,828	308,737	—
未払信託報酬	3,635,928	3,145,580	3,518,447	3,621,746	3,191,766	3,425,789
未払利息	18	18	5	3	7	2
その他未払費用	10,895	9,427	10,546	10,857	9,567	10,267
(C) 純資産総額(A-B)	2,616,625,666	2,687,454,577	2,705,899,366	2,680,261,677	2,682,422,001	2,700,619,736
元本	3,896,199,766	3,874,235,493	3,763,013,324	3,707,717,804	3,662,325,290	3,651,065,785
次期繰越損益金	△1,279,574,100	△1,186,780,916	△1,057,113,958	△1,027,456,127	△ 979,903,289	△ 950,446,049
(D) 受益権総口数	3,896,199,766口	3,874,235,493口	3,763,013,324口	3,707,717,804口	3,662,325,290口	3,651,065,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,716円	6,937円	7,191円	7,229円	7,324円	7,397円

○損益の状況

項 目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	2020年10月8日～ 2020年11月9日	2020年11月10日～ 2020年12月7日	2020年12月8日～ 2021年1月7日	2021年1月8日～ 2021年2月8日	2021年2月9日～ 2021年3月8日	2021年3月9日～ 2021年4月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 253	△ 263	△ 389	△ 136	△ 113	△ 70
受取利息	—	10	11	4	—	—
支払利息	△ 253	△ 273	△ 400	△ 140	△ 113	△ 70
(B) 有価証券売買損益	28,855,496	96,462,405	106,636,632	25,171,400	45,441,816	37,021,933
売買益	29,385,099	96,878,027	107,772,854	25,192,058	46,231,221	37,217,440
売買損	△ 529,603	△ 415,622	△ 1,136,222	△ 20,658	△ 789,405	△ 195,507
(C) 信託報酬等	△ 3,646,823	△ 3,155,007	△ 3,528,993	△ 3,632,603	△ 3,201,333	△ 3,436,056
(D) 当期損益金(A+B+C)	25,208,420	93,307,135	103,107,250	21,538,661	42,240,370	33,585,807
(E) 前期繰越損益金	△ 794,846,739	△ 771,454,237	△ 663,972,759	△ 568,630,430	△535,725,324	△496,113,607
(F) 追加信託差損益金	△ 502,143,382	△ 500,885,344	△ 488,722,423	△ 482,948,923	△479,093,685	△480,616,118
(配当等相当額)	(104,441,633)	(103,088,409)	(98,629,169)	(96,815,216)	(94,541,283)	(93,164,111)
(売買損益相当額)	(△ 606,585,015)	(△ 603,973,753)	(△ 587,351,592)	(△ 579,764,139)	(△573,634,968)	(△573,780,229)
(G) 計(D+E+F)	△1,271,781,701	△1,179,032,446	△1,049,587,932	△1,020,040,692	△972,578,639	△943,143,918
(H) 収益分配金	△ 7,792,399	△ 7,748,470	△ 7,526,026	△ 7,415,435	△ 7,324,650	△ 7,302,131
次期繰越損益金(G+H)	△1,279,574,100	△1,186,780,916	△1,057,113,958	△1,027,456,127	△979,903,289	△950,446,049
追加信託差損益金	△ 502,922,622	△ 502,435,038	△ 489,098,724	△ 484,061,238	△480,192,383	△481,346,331
(配当等相当額)	(103,672,793)	(101,544,019)	(98,258,718)	(95,712,400)	(93,450,421)	(92,448,666)
(売買損益相当額)	(△ 606,595,415)	(△ 603,979,057)	(△ 587,357,442)	(△ 579,773,638)	(△573,642,804)	(△573,794,997)
分配準備積立金	66,179	304,981	196,771	362,278	245,374	249,529
繰越損益金	△ 776,717,657	△ 684,650,859	△ 568,212,005	△ 543,757,167	△499,956,280	△469,349,247

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 4,004,970,057円
 作成期中追加設定元本額 45,755,550円
 作成期中一部解約元本額 399,659,822円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7397円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は950,446,049円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年10月8日～ 2020年11月9日	2020年11月10日～ 2020年12月7日	2020年12月8日～ 2021年1月7日	2021年1月8日～ 2021年2月8日	2021年2月9日～ 2021年3月8日	2021年3月9日～ 2021年4月7日
費用控除後の配当等収益額	6,857,547円	6,438,020円	7,050,594円	6,471,877円	6,114,159円	6,577,838円
費用控除後・繰越火損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	104,452,033円	103,093,713円	98,635,019円	96,824,715円	94,549,119円	93,178,879円
分配準備積立金額	221,791円	65,737円	295,902円	193,521円	357,167円	243,609円
当ファンドの分配対象収益額	111,531,371円	109,597,470円	105,981,515円	103,490,113円	101,020,445円	100,000,326円
1万口当たり収益分配対象額	286円	282円	281円	279円	275円	273円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	7,792,399円	7,748,470円	7,526,026円	7,415,435円	7,324,650円	7,302,131円

- ④「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

《第8期》決算日2020年10月7日

〔計算期間：2019年10月8日～2020年10月7日〕

「AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」は、10月7日に第8期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 債券等への投資にあたっては、高水準のインカム収入を確保しつつ、マクロ要因分析、業種分析、個別企業の財務・業績分析等の信用リスク分析に基づき割安度を評価し、銘柄選定を行います。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。また、ファンドの流動性等を勘案して、一部、国債等に投資する場合があります。 オーストラリアドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にオーストラリアドル建てとなるように外国為替予約取引等を行います。 債券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 百万円
		期 騰 落	中 率 %			
4期(2016年10月7日)	11,325		△ 3.7	91.4	△0.7	5,892
5期(2017年10月10日)	13,013		14.9	96.8	△8.5	5,308
6期(2018年10月9日)	12,344		△ 5.1	95.6	△3.8	8,179
7期(2019年10月7日)	12,226		△ 1.0	94.7	△1.5	9,525
8期(2020年10月7日)	12,985		6.2	95.6	0.9	8,444

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
				騰	落		
	(期 首)		円		%	%	%
	2019年10月7日		12,226		—	94.7	△1.5
	10月末		12,670		3.6	95.8	△3.5
	11月末		12,569		2.8	95.4	△0.5
	12月末		12,865		5.2	96.0	△2.8
	2020年1月末		12,507		2.3	95.3	△4.7
	2月末		12,337		0.9	96.0	△4.6
	3月末		11,052		△9.6	89.8	1.3
	4月末		11,655		△4.7	93.4	△3.2
	5月末		12,039		△1.5	92.3	△4.3
	6月末		12,564		2.8	93.7	△4.9
	7月末		12,929		5.8	94.3	△3.9
	8月末		13,312		8.9	95.2	△2.6
	9月末		13,067		6.9	94.6	△0.7
	(期 末)						
	2020年10月7日		12,985		6.2	95.6	0.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・商品市況の上昇等を受けて豪ドルが対円で上昇したこと。
- ・豪州社債市況が上昇したこと等。

●投資環境について

◎債券市況

- ・豪州社債市況は上昇しました。
- ・債券市場では、豪州の森林火災による景気減速懸念や新型コロナウイルスの世界的感染拡大等を受けて豪州金利が小幅低下したことや債券利子収入を享受したこと等がプラス要因となり、当期を通じてみると同市場は上昇しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは対円で上昇しました。
- ・商品市況が上昇したことや、世界の株式市況の上昇を背景に投資家心理が改善したこと等から、豪ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。
- ・また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。
- ・デュレーションについては、2020年9月末において市場平均と比べて長めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

○今後の運用方針

- ・豪州では、新型コロナウイルスの影響に関する先行き不透明感が未だ残る中、ハイ・イールド市場を含めた社債市場全体で見ると、2020年後半にかけて、デフォルト（債務不履行）率が上昇する可能性がある点には注意を要すると考えます。しかし、豪州政府の大規模な財政政策や豪州準備銀行（RBA）による追加金融緩和政策は、社債市場にとってサポート要因になるとみています。今後は地政学的リスクの高まり等、想定されるリスク要因をふまえて、米国、豪州の景気動向や金融政策等、豪州社債市況を取り巻く環境を注視しつつ、より慎重な銘柄選択を行っていく方針です。
- ・債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年10月8日～2020年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.008 (0.008)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.033 (0.033) (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	5	0.041	
期中の平均基準価額は、12,421円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月8日～2020年10月7日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル 2,981	千アメリカドル 3,040
		特殊債券	千オーストラリアドル 496	千オーストラリアドル -
		社債券	41,582	57,511

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 8,883	百万円 9,198	百万円 10,703	百万円 11,280

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月8日～2020年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 27,357	百万円 689	% 2.5	百万円 28,950	百万円 1,300	% 4.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年10月7日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 9,465	千アメリカドル 9,835	千円 1,039,454	% 12.3	% —	% 4.7	% 3.7	% 3.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 89,533	千オーストラリアドル 93,702	7,033,285	83.3	0.3	48.1	25.6	9.6
合 計	—	—	8,072,740	95.6	0.3	52.9	29.2	13.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
社債券	3.65 WOODSIDE FI 250305	3.65	925	981	103,681	2025/3/5	
	3.9 SYDNEY AIRP 230322	3.9	730	767	81,138	2023/3/22	
	4.2 APT PIPELIN 250323	4.2	400	441	46,614	2025/3/23	
	4.375 SCENTRE GRO 300528	4.375	340	380	40,173	2030/5/28	
	4.5 TRANSURBAN QL 280419	4.5	200	220	23,309	2028/4/19	
	4.75 PACIFIC NATI 280322	4.75	600	627	66,283	2028/3/22	
	4.875 MACQUARIE B 250610	4.875	650	731	77,294	2025/6/10	
	6 GOODMAN US FIN 220322	6.0	300	319	33,722	2022/3/22	
	FRN SCENTRE GRO 800924	4.75	1,000	995	105,183	2080/9/24	
	VAR AUSNET SERV 760317	5.75	1,500	1,547	163,513	2076/3/17	
	VAR BHP BILLITON 751019	6.25	2,820	2,824	298,537	2020/10/19	
小 計					1,039,454		
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
特殊債券	2.2 AIRSERV AUST 300515	2.2	500	525	39,443	2030/5/15	
社債券	1.6 OPTUS FINANCE 250701	1.6	500	512	38,497	2025/7/1	
	1.814 AUSGRID FIN 270205	1.814	1,300	1,289	96,815	2027/2/5	
	1.843 SGSP AUSTRAL 280915	1.843	500	503	37,759	2028/9/15	
	2.2 GTA FINANCE C 270826	2.2	500	505	37,943	2027/8/26	
	2.25 MACQUARIE UN 300522	2.25	500	509	38,267	2030/5/22	
	2.3 QPH FINANCE C 270729	2.3	500	505	37,978	2027/7/29	
	2.317 CHARTER HAL 300925	2.317	500	502	37,752	2030/9/25	
	2.45 LONSDALE FIN 261120	2.45	500	513	38,549	2026/11/20	
	2.5 OPTUS FINANCE 300701	2.5	500	520	39,104	2030/7/1	
	2.525 GPT WHL OFF 260112	2.525	1,000	1,021	76,688	2026/1/12	
	2.6 AUSNET SERV 290731	2.6	1,000	1,054	79,131	2029/7/31	
	2.65 ORIGIN ENERG 271111	2.65	500	512	38,436	2027/11/11	
	2.7 WSO FINANCE P 300628	2.7	500	514	38,639	2030/6/28	
	2.8 WOOLWORTHS GR 300520	2.8	600	637	47,830	2030/5/20	
	2.849 GPT WHL OFF 320220	2.849	1,000	987	74,157	2032/2/20	
	2.85 QPH FINANCE 310129	2.85	500	509	38,241	2031/1/29	
	2.9 AURIZON NETWO 300902	2.9	1,000	1,005	75,448	2030/9/2	
	2.95 QANTAS AIRWA 291127	2.95	500	434	32,624	2029/11/27	
	3 DEXUS FINANCE P 320203	3.0	1,700	1,709	128,350	2032/2/3	
	3 NATIONAL A 230316	3.0	1,500	1,596	119,840	2023/3/16	
	3.1 AUST & NZ B 240208	3.1	1,000	1,085	81,462	2024/2/8	
	3.1 BRISBANE AIRP 260630	3.1	500	496	37,271	2026/6/30	
	3.2 COMMONWEALT 230816	3.2	2,500	2,694	202,279	2023/8/16	
	3.2 WESTPAC BAN 230306	3.2	500	533	40,058	2023/3/6	
	3.25 COMMONWEALT 220117	3.25	500	518	38,955	2022/1/17	
	3.25 COMMONWEALT 230425	3.25	1,500	1,608	120,714	2023/4/25	
	3.4 CONNECTEAST F 260325	3.4	750	802	60,263	2026/3/25	
	3.5 ETSU UTILITIE 240829	3.5	1,200	1,301	97,715	2024/8/29	
	3.5 UNITED ENER 230912	3.5	500	531	39,869	2023/9/12	
	3.591 GPT WHL OFF 231107	3.591	600	632	47,471	2023/11/7	

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

銘柄	銘柄	利率	当期末			償還年月日
			額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
社債券	3.642 ENERGY PART 241211	3.642	500	544	40,864	2024/12/11
	3.6725 GPT WHL OF 240919	3.6725	600	642	48,229	2024/9/19
	3.7 ASCIANO FIN 290924	3.7	860	839	63,011	2029/9/24
	3.7 AUSTRALIAN CA 270803	3.7	500	563	42,294	2027/8/3
	3.7 DOWNER GROUP 260429	3.7	500	513	38,545	2026/4/29
	3.75 AUSTRALIAN P 240522	3.75	500	502	37,705	2024/5/22
	3.75 QPH FINANCE 230607	3.75	1,500	1,574	118,179	2023/6/7
	3.75 SGSP AUSTRAL 240927	3.75	1,500	1,658	124,474	2024/9/27
	3.75 TRANSURBAN Q 231012	3.75	1,100	1,161	87,212	2023/10/12
	3.85 UNITED ENER 241023	3.85	3,100	3,441	258,321	2024/10/23
	3.9 BRISBANE AIRP 250424	3.9	1,250	1,300	97,632	2025/4/24
	3.9 LONSDALE FINA 251015	3.9	1,600	1,759	132,033	2025/10/15
	3.9 SHOPPING CT 240607	3.9	1,500	1,602	120,310	2024/6/7
	4 AURIZON NETWORK 240621	4.0	1,000	1,081	81,154	2024/6/21
	4 CALTEX AUSTRALI 250417	4.0	1,300	1,404	105,410	2025/4/17
	4 TELSTRA COR 220916	4.0	650	690	51,806	2022/9/16
	4.2 AUSNET SERV 280821	4.2	500	592	44,468	2028/8/21
	4.225 DBNGP FINAN 250528	4.225	1,000	1,109	83,267	2025/5/28
	4.25 DEXUS WHOLES 220616	4.25	700	722	54,243	2022/6/16
	4.3 INCITEC PIVOT 260318	4.3	1,900	2,040	153,148	2026/3/18
	4.4 AUSNET SERV 270816	4.4	700	832	62,457	2027/8/16
	4.5 BRISBANE AIRP 301230	4.5	1,000	1,024	76,874	2030/12/30
	4.5 DOWNER GROUP 220311	4.5	4,900	5,034	377,882	2022/3/11
	4.5 WSO FINANCE P 270331	4.5	1,200	1,390	104,333	2027/3/31
	4.75 QANTAS AIRWA 261012	4.75	500	517	38,816	2026/10/12
	5 NATIONAL AUSTR 240311	5.0	1,000	1,151	86,435	2024/3/11
	5.25 PACIFIC NATI 250519	5.25	1,000	1,089	81,800	2025/5/19
	5.25 QANTAS AIRWA 300909	5.25	1,000	1,016	76,267	2030/9/9
	7.5 QANTAS AIRWAY 210611	7.5	1,500	1,553	116,636	2021/6/11
	7.75 QANTAS AIRWA 220519	7.75	2,100	2,267	170,167	2022/5/19
	FRN AUSNET SERV 801006	3.1904	1,200	1,201	90,196	2080/10/6
	FRN AUST & NZ B 290726	2.1021	1,900	1,916	143,864	2029/7/26
	FRN AUST & NZ B 310226	1.945	2,200	2,198	165,048	2031/2/26
	FRN COMMONWEALT 300910	1.8911	2,500	2,502	187,825	2030/9/10
	FRN CROWN LTD PLA 700423	4.09	413	383	28,794	2075/4/23
	FRN MACQUARIE B 300528	2.99	1,200	1,239	93,055	2030/5/28
	FRN NATIONAL A 260921	2.49	500	506	38,005	2026/9/21
	FRN NATIONAL A 290517	2.25	2,000	2,061	154,767	2029/5/17
	FRN NATIONAL A 311118	3.225	550	577	43,329	2031/11/18
	FRN SUNCORP-MET 281205	2.24	1,600	1,610	120,865	2028/12/5
	FRN SUNCORP-MET 351201	2.3416	900	899	67,553	2035/12/1
	FRN SUNCORP-MET 421006	3.2904	1,000	1,025	76,965	2042/10/6
	FRN WESTPAC BAN 280614	4.8	900	945	70,975	2028/6/14
	FRN WESTPAC BAN 290816	4.334	1,800	1,900	142,633	2029/8/16
	FRN WESTPAC BAN 290827	2.0717	900	907	68,135	2029/8/27

銘	柄	利 率	当 額面金額	期 末		償還年月日
				評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	社債券					
	VAR AUST & NZ B 270513	4.75	3,900	4,043	303,497	2027/5/13
	VAR WESTPAC BAN 270311	4.5	3,960	4,079	306,222	2027/3/11
	小 計				7,033,285	
	合 計				8,072,740	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
			百万円	百万円
外 国	債券先物取引	NOTE5Y	—	199
		NOTE2Y	—	70
		NOTE10Y	—	146
		ULTR10Y	—	117
		AUST10Y	1,631	—
		AUST3Y	—	1,021

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 8,072,740	% 94.6
コール・ローン等、その他	462,526	5.4
投資信託財産総額	8,535,266	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (8,449,554千円) の投資信託財産総額 (8,535,266千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.68円	1 オーストラリアドル=75.06円	
------------------	--------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,523,555,962
コール・ローン等	204,604,021
公社債(評価額)	8,072,740,822
未収入金	2,005,480,452
未収利息	73,556,766
前払費用	313,873
差入委託証拠金	166,860,028
(B) 負債	2,079,347,810
未払金	1,994,967,789
未払解約金	84,380,000
未払利息	21
(C) 純資産総額(A-B)	8,444,208,152
元本	6,503,053,588
次期繰越損益金	1,941,154,564
(D) 受益権総口数	6,503,053,588口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,985円

<注記事項>

- ①期首元本額 7,790,957,508円
 期中追加設定元本額 1,313,476,545円
 期中一部解約元本額 2,601,380,465円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2985円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型)	4,457,912,303円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド(毎月決算型)	2,036,242,266円
オーストラリア好利回り3資産バランス<為替ヘッジあり>(年2回決算型)	8,899,019円
合計	6,503,053,588円

○損益の状況 (2019年10月8日～2020年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	329,105,194
受取利息	330,865,821
その他収益金	10,773
支払利息	△ 1,771,400
(B) 有価証券売買損益	192,753,891
売買益	714,356,066
売買損	△ 521,602,175
(C) 先物取引等取引損益	△ 41,125,157
取引益	106,184,258
取引損	△ 147,309,415
(D) 保管費用等	△ 2,887,641
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	477,846,287
(F) 前期繰越損益金	1,734,604,356
(G) 追加信託差損益金	261,483,457
(H) 解約差損益金	△ 532,779,536
(I) 計(E+F+G+H)	1,941,154,564
次期繰越損益金(I)	1,941,154,564

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。